



山陰 松葉ガニ初入荷

11月6日（月）午前0時より、1府5県で松葉ガニ漁が解禁されました。

冬の味覚の王様とも呼ばれる「松葉ガニ」は関西で特に人気があり旅行代理店や温泉地などでツアーが組まれています。松葉ガニとは山陰地方（主な産地としては、京都府、兵庫県、島根県、鳥取県）で水揚げされたズワイガニの雄のブランド名になり、成長した雌は「セコガニ」、脱皮して間もない雄は「若松葉ガニ」とも呼ばれています。

大阪市中央卸売市場では11月7日（火）午前5時10分から、威勢の良い掛け声とともに松葉ガニの初セリが行われ、次々と入札されていきました。松葉ガニが名産の鳥取県では11月の第4土曜日を松葉ガニの日と制定し、市内や漁港で様々なイベントが行われます。

